

二十歳の決意発表



小野 世友さん

二十歳という節目のときを迎えはしましたが、一人前の大人としての確固たる自覚や実感はまだまだ足りません。今日という日を迎えられることはとても幸せなことだということを忘れずに、それぞれの場所でも多くの挑戦を続け、経験を積み、一歩ずつ成長していくことを誓います。



高村 奏楽さん

私は生まれてからこの約20年間でたくさんの人々に支えられて生きてきました。共に笑い合い励まし合える友人、温かく見守ってくださった地域のみなさん、多くのことをご指導くださった先生方、そして一番近くで応援してくれた家族。これからもその一つ一つの出会いに感謝し、大切にしていきたいです。

～夢と希望を抱き、 671人が大人の仲間入り～

新成人の門出を祝う成人式が、1月9日、パトリア日田で開催されました。会場には、色鮮やかな振り袖や真新しいスーツなどに身を包んだ新成人が集い、友との再会を喜び合い、旧交を深めていました。

今年（平成31年）4月2日から平成32年4月1日までに生まれた671人が対象で、うち528人が出席し、節目の日を祝福されました。

式典では、原田啓介市長が「皆さんが羽ばたこうとされている社会は、大きく変革する時代となっています。インターネットを活用した情報社会の進展はますます加速化し、私たちの生活はより便利で豊かなものとなっています。一方、近年の大雨や地震など、度重なる自然災害の発生、さらには新型コロナウイルス感染症の世界的流行など、未だ経験したことのない困難な状況にも直面しています。こうした多事多難な時代の中で、新成人の元気で若々しい姿を拝見するとき、「よくぞ立派な大人に成長してくれた」と感謝の思いでいっぱいになるとともに、皆さんの自ら生き抜こうとする力強さと新しい価値観で、より豊かな生活を築いていただきたいと思います」と新成人を激励しました。

その後、各地区の代表者に成人証書が授与され、二十歳の決意発表や市民憲章朗読などが行われました。



1 | 特集 感謝と希望を胸に、20年分のありがとう
二十歳の門出に決意を誓う